

2016年04月版



トランフィ
TRANFI系 取扱説明書

保存用



ご使用になる前に

この取扱説明書は、ご使用になる前に必ずお読みください。また、お読みの後は、保管していただきますようお願いいたします。

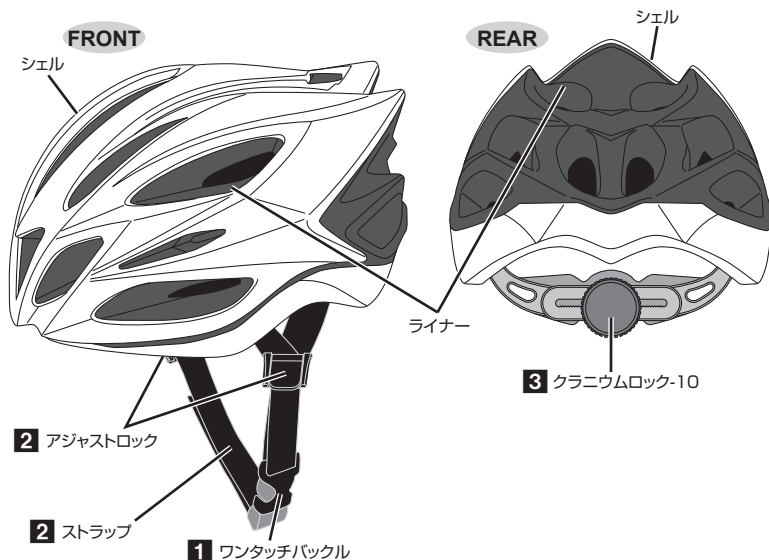
ご使用になる前に

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書は、ヘルメットの正しい取扱方法について説明しております。
ご使用前には必ず最後までこの説明書をお読みいただき、
お読みの後は、当説明書を大切に保管していただきますよう、お願いいたします。
ヘルメットは、いかなる事故にも絶対という訳ではなく、万一の際に危険の度合いを減らす装備の一つで、安全の一要素としてご理解のうえご使用ください。
安全快適なバイシクルライフを楽しむためにも、以下の注意事項をよくご理解いただきますようお願いいたします。

警告

- このヘルメットは「自転車専用」です。
オートバイやその他の用途には絶対に使用しないでください。
- 国で定められている交通規則に必ず従ってください。

TRANFI 部位名称ともくじ



1 ファンタッチバックルの取扱方法

2 ストラップおよびアジャストロックの調整

3 クラニウムロック-10の調整

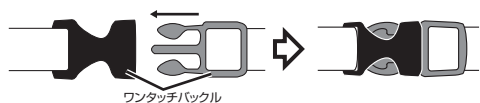
4 A.Iネット(Anti Insect Net)の交換方法

5 正しい位置でヘルメットを装着する

1 ワンタッチバックルの取扱方法

ワンタッチバックルは、あなたの頭にしっかりヘルメットを固定するための重要な装置です。ストラップの両先端に付いている「ワンタッチバックル」を確実にとめましょう。

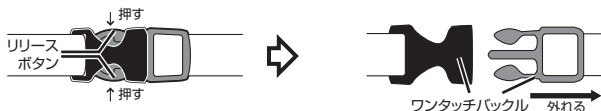
ワンタッチバックルの留め方



警告

ワンタッチバックルをとめるときは、お肌を挟まないようご注意ください。顔などケガをするおそれがあります。

ワンタッチバックルの外し方: リリースボタンを押すと、ワンタッチバックルが外れます。



警告:

- ストラップは正しくしっかり締めてください。締めないままの走行は、万一転倒した際に変危険ですので、絶対におやめください。
- ワンタッチバックルは、必ずホルダーの最後まで(カチッと音がするまで)きっちり押し込んでください。押し込みが不完全ですと、万一転倒した際にワンタッチバックルが外れてしまい、大変危険です。

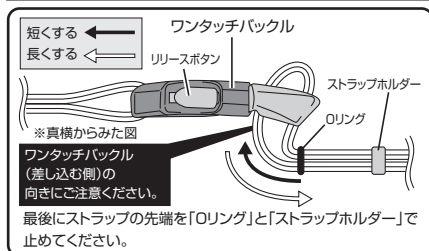
2 ストラップおよびアジャストロックの調整

ご使用前に必ず試着しましょう!

ストラップの長さなど、あなたの頭にぴったりフィットするよう必ず調整しましょう。ストラップの長さは、ワンタッチバックルを締めたとき、指が2~3本入る程度が一般的です。ご使用前に必ず試着を行い、「ストラップ」の長さや「アジャストロック」のロック位置、「クラニウムロック-10」の締め具合などを適度に調整し、あなたの頭にぴったりフィットするようしてください。

※「クラニウムロック-10」の調整については「**3 クラニウムロック-10の調整**」を参照。

ストラップの長さ調整



警告:

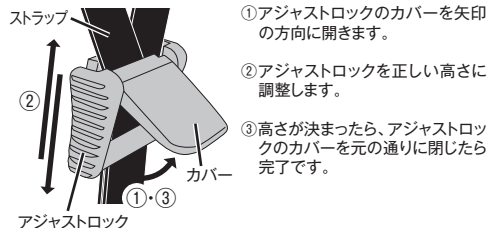
- ストラップは、左記以外の通し方をすると、ストラップ自体が滑り固定できずに抜けてしまい、ヘルメットが脱げてしまうおそれがありますので、正確に通してください。
- ワンタッチバックル(差し込む側<赤い方>)の表裏を間違えると、ストラップがゆるんで固定が出来なくなりますので、もしワンタッチバックルを完全にストラップより取り外した場合は、取り付ける際、ワンタッチバックルの方向にご注意ください。

アジャストロックの調整

ワンタッチバックルをとめ、しっかり顔の側面に合うように「アジャストロック」の高さを調整します。ヘルメットを被り、ストラップのAの部分がすっきり納まっているか確認し、耳の部分が緩いまたは、キツイ場合、「アジャストロック」を移動させて高さを調整します。



●アジャストロックの移動方法



❗ご注意: アジャストロックを調整後は、必ずしっかりロックをしてください。ロックされていないまま使用すると、ストラップの位置が正しく保てない場合があります。

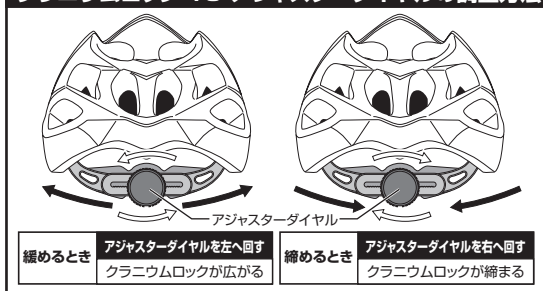
3 「クラニウムロック-10」の調整



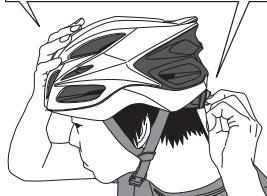
「クラニウムロック-10」は、ヘルメットのズレやブレを抑えるために、ヘルメット後頭部に装備されたロック機構の事です。あなたの頭にピッタリフィットさせ、しっかりホールドするように、クラニウムロック-10を調整しましょう。

はじめにクラニウムロック-10のアジャスターダイヤルを適度に緩めてからヘルメットをかぶり、ヘルメットの前部を押さえながら、アジャスターダイヤルを適度に締めてください。(下図参照)

クラニウムロック-10・アジャスターダイヤルの調整方法



前を押さえながらダイヤルを回す



ヘルメット前部を押さえながら、クラニウムロック-10のアジャスターダイヤルを回して適度に締めます。

❗ご注意: 「クラニウムロック-10」をご使用の際は、長髪の方などは特にクラニウムロックに毛髪が引っかからないようご注意ください。調整してください。

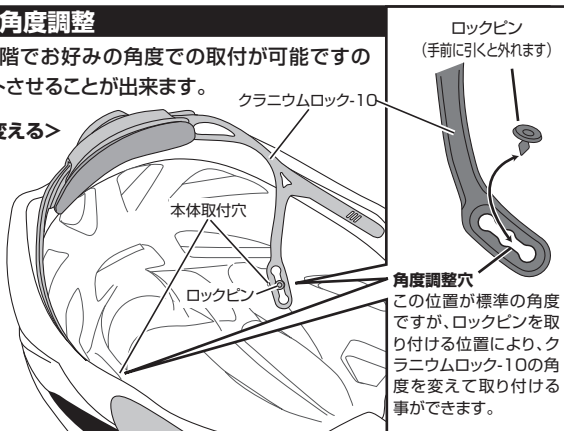
「クラニウムロック-10」の角度調整

「クラニウムロック-10」は、3段階でお好みの角度での取付が可能ですので、従来よりさらにジャストフィットさせることが出来ます。

<クラニウムロック-10の角度を変える>

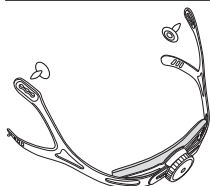
クラニウムロック-10を本体の取付穴より外し、クラニウムロック-10にある「ロックピン」の取り付け位置を変えて角度を調整します。そして最後にクラニウムロック-10を元の本体取付穴に差し込み完了です。

※この際、ロックピンを取り付けるクラニウムロック-10の「角度調整穴」の位置は、左右同じ位置にしてください。



❗ご注意: クラニウムロックの取付位置を調整する際は、無理に動かすとクラニウムロックやその他部品が破損する場合がありますので、必ずロックピンを一度外してから角度を調整してください。

「別売・クラニウムロック-10」、「別売・ロックピンセット」について



別売・クラニウムロック-10



別売・ロックピンセット

「クラニウムロック-10」とそれを取り付けるための「ロックピン」は、補修用としてもご用意しております。

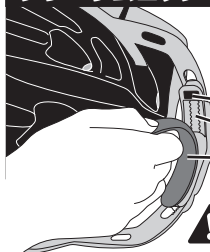
「別売・クラニウムロック-10」、「別売・ロックピンセット」について詳しくは、弊社カタログもしくはホームページに掲載のパーツリストをご覧ください。

Kabuto 検索

❗ご注意: Kabutoのクラニウムロック各種は、各モデルの専用設計となっております。

補修用をお買い求めの際には、ご使用のヘルメットに適合した、「クラニウムロック」をお買い求めください。

クラニウムロック-10・スウェットパッドの脱着

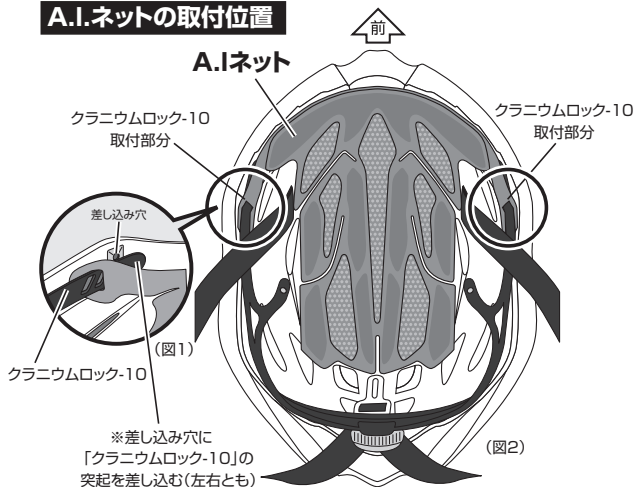


クラニウムロック-10のスウェットパッドは、汚れた時に取り外して洗う事ができます。図のように脱着してください。

⚠警告: クラニウムロック-10を使用する際は、必ずスウェットパッドを取り付けてください。アジャスターダイヤルの操作時に頭髮等、巻き込むおそれがあります。

4 A.Iネット (Anti Insect Net) の交換方法

A.I.ネットの取付位置



●取り外すとき:

上図の○印部分にある、「クラニウムロック-10」の取付部分を手前に引っ張って取り外し、「A.I.ネット」をゆっくり取り外すと、取り外し完了です。

●取り付けるとき:

- ①(図1)のようにクラニウムロック-10の取付部分(先端)をA.I.ネット両端にある穴に通してから差し込み穴に押し込みます。
- ②(図2)のようにA.I.ネットを取り付けます。

❗ご注意:

- クラニウムロック-10を取り外す際は、必ず取付部の根元付近を持って外してください。無理に引っ張ると、クラニウムロックが破損するおそれがあります。
- A.I.ネットを取り外す際は、A.I.ネットをゆっくり引っ張ってください。無理に取り外すと、A.I.ネットの破損やマジックテープの脱落の原因となります。
- A.I.ネットを取り付ける際、上図通りに正確に取り付けてください。シワになったままのご使用は、装着感を損ねる原因となりますので、正しく取り付けてください。

(別売)「TRANFI・補修用パッド」について



ワンポイント
アドバイス

インナーパッドは消耗品です!

つね日ごろより使用されているヘルメット内部のインナーパッドは、消耗品です。

傷んだインナーパッドをそのまま、使い続けると破れてしまい、フィット感などに悪影響をおよぼしかねません。

古くなったインナーパッドは、早期に交換される事をお薦めします。

TRANFI・補修用パッド各種について詳しくは、弊社カタログもしくはホームページに掲載のパーツリストをご覧ください。

Kabuto

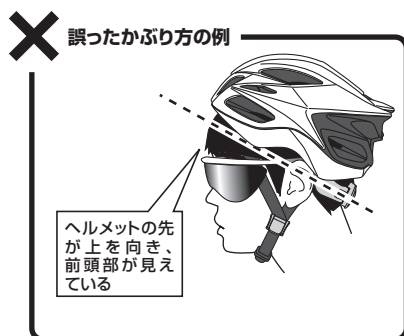
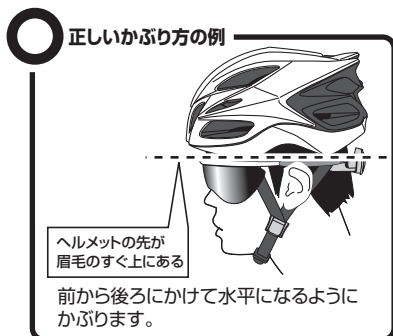
検索

- ❗ご注意: 別売のインナーパッドセットをお買い求めの際は、お使いのヘルメットのモデルをよくご確認のうえ、販売店などへご注文ください。

5 正しい位置でヘルメットを装着する

ヘルメットを前から後にかけて水平になるように着用してください。
このときにヘルメットの先端がまゆ毛のすぐ上でない場合は、正しく装着できていません。
(装着の際は鏡を見ながら調整してください)
また、あごひもの長さやアジャストロックの調整もヘルメットを正しくかぶるうえで
大変重要な部分です。当説明書の該当項目をよくお読みのうえ、正しくかぶってください。

ヘルメットの正しいかぶり方



❗ **ご注意:** ヘルメットは正しい位置で正しくかぶり、ストラップを正確に締める事で、
はじめてヘルメット本来の安全性能を発揮します。
ヘルメットは走行前にしっかり正しく装着しましょう。

警告: 下記の文章は必ずお読みください。

「ストラップは必ずしっかり締めてください。」

ストラップを締めなかつたり、締め方が緩かたりすると、万一転倒した時などに脱げてしまい、頭を守ることができず非常に危険です。また、ヘルメットの下に、帽子・フード・バイザー・ヘッドフォン等を着用しないでください。ヘルメットがずれたり、落ちるおそれがあります。

「大きな衝撃を受けたヘルメットは外観上に損傷がなくても、ご使用にならないでください。」

ヘルメットはシェル及び衝撃吸収ライナーが潰れることで、衝撃エネルギーを吸収します。大きな衝撃を受けたヘルメットは、既にライナーが潰れていることが多く、そのまま使用すると、再度衝撃エネルギーを吸収できず非常に危険です。外観にキズがなくても、使用しないでください。

「ヘルメットの改造および分解は絶対にしないでください。」

ヘルメットに穴を開けたり、内部の衝撃吸収材を削ったり、また、ストラップなどは絶対に改造しないでください。ヘルメット本来の性能が発揮できなくなり非常に危険です。

「ヘルメットのお手入れは薄めた中性洗剤でふき取るようにしてください。」

ガソリン・シンナー・ベンジン・熱湯（50℃以上）や、塩水等は絶対に使用しないでください。

「ヘルメットのペイントは絶対にしないでください。」

衝撃吸収ライナーは、塗料や熱の影響により材質が侵され衝撃吸収力が低下する場合がありますので、ペイントは絶対におやめください。

「ヘルメットは大切に取り扱いってください。」

ヘルメットは丈夫だからといって、床等に放り投げたり、上に座ったりしないでください。その度に衝撃を吸収するため、衝撃吸収力が低下します。万一のために大切に取り扱いってください。また、乗車時での頭を保護する以外の目的には使用しないでください。

「ヘルメットの保管について」

ヘルメットは直射日光の当たる場所への長時間の放置や、車の中および、暖房機のそばなど、高温（50℃以上）の場所に長時間放置しないでください。ヘルメットに使われている材質等が変質して、性能が低下します。

注意:

「長期間の日光照射によるシェルの変色について」

ヘルメットのカラーによっては、長期間日光を浴びることにより、シェル表面の色調が薄く変色する場合があります。

「マット（つや消し）カラーについて」

マットカラーは表面処理の都合上、あらかじめ貼付されているステッカーをはがすと、表面のマット（つや消し）処理はがれる事がありますので、ステッカーは絶対にはがさないでください。またお客様がご購入後にご自身で貼付したステッカーを再度はがし取る場合も、同様のことが考えられますので、ステッカーを貼付される際は十分にご注意ください。



株式会社 オージーケーカブト

〒577-0016 大阪府東大阪市長田西6丁目3-4 TEL: 06-6747-8031 FAX: 06-6747-8023
ホームページ: www.ogkkabuto.co.jp



Kabuto

**TRANFI
INSTRUCTION MANUAL**



NOTES BEFORE USE

**BE SURE TO READ THIS MANUAL BEFORE
USING THE HELMET.
KEEP THE MANUAL IN A SAFE PLACE FOR
FUTURE REFERENCE.**

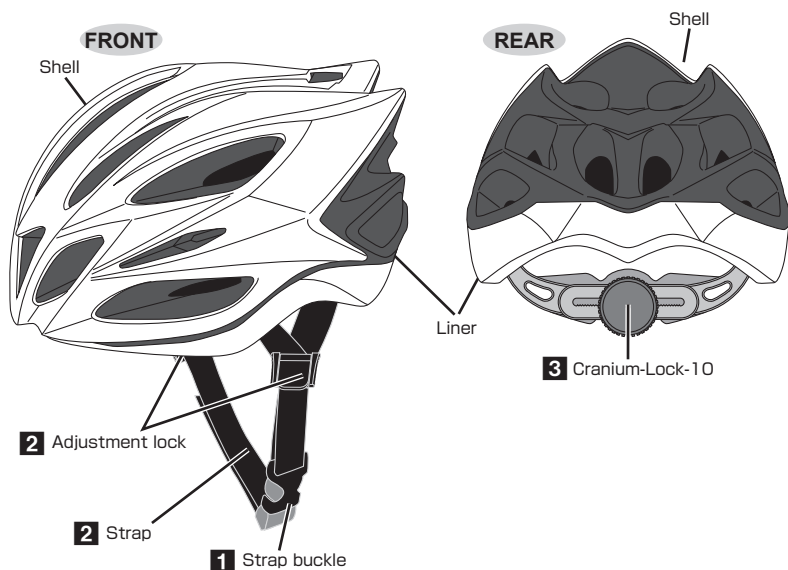
NOTES BEFORE USE:

Thank you for purchasing an KABUTO helmet. This manual explains how to use your KABUTO helmet correctly. Please take time to read this instruction manual before using the helmet, and keep the manual in a safe place for future reference. No helmet can protect the user 100% in any case of accidents, but it can reduce the risk of injury. Please make sure you understand the following cautions and enjoy riding your bicycle safely.

! CAUTION!

- This helmet is for bicycle use only.
Do not use this helmet for motorcycle riding or any other activities.
- Please obey all traffic rules.

TRANFI



1 Fastening the strap buckle

2 Adjusting the strap and adjustment locks

3 Adjusting the Cranium-Lock-10

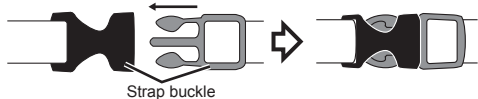
4 Change the A.I.Net (Anti Insect Net)

5 How to wear helmet properly

1 Fastening the strap buckle

The strap buckle is important for fitting the helmet to your head securely. Make sure to fasten the strap buckle firmly.

How to fasten the strap buckle



⚠ WARNING!

Be careful not to pinch your skin when fastening the strap buckle.

How to release the strap buckle: Push the release button



⚠ CAUTION!

- Make sure to fasten the strap firmly. It is dangerous to ride a bicycle without fastening the strap.
- If the strap buckle is not fastened (ie, you don't hear it click), or if it is fastened loosely, the helmet may come off in an accident, leading to death or serious injury.

2 Adjusting the strap and adjustment locks

Try on the helmet before use

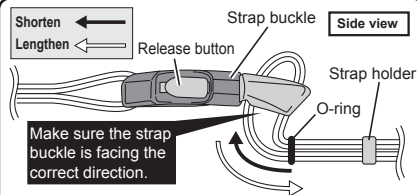
Adjust the strap to fit your head. It generally should be just long enough to leave space for 2 to 3 fingers horizontally when fastening the strap.

Try on your helmet before riding, and adjust the length of the strap, the position of the adjustment locks and the fit of the Cranium-Lock-10 to fit the helmet to your head.

See: **3 Adjusting the Cranium-Lock-10** for how to adjust the Cranium-Lock-10

⚠ **Attention!** The length of the left side buckle of the user is not changeable.

Adjusting the length of the strap



Bind the strap with the "O-ring" and "Strap holder" at the end.

⚠ CAUTION!

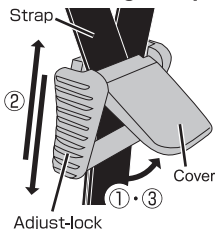
- Make sure to follow these instructions for adjusting the strap. Otherwise, the strap may become loose and the helmet may come off.
- If the strap buckle is inserted upside down, the strap will be loose and the helmet will not fit your head firmly. If the strap buckle is removed from the strap completely, make sure to place it back in the correct direction.

How to adjust the Adjust-lock

Fasten the strap holder and place the Adjust-lock along your profile. Wear the helmet and check the **A** part whether the straps are placed correctly. If the straps around your ears are loose or tight, change the position of the Adjust-lock.



How to change the position of the Adjust-lock



- ① Open the cover of the Adjust-lock
- ② Move the Adjust-lock up or down to change the position of the cover.
- ③ Close the cover when the Adjust-lock is placed properly.

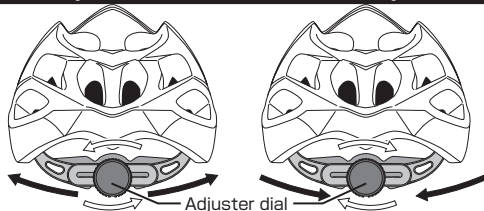
⚠ Attention! Lock the cover securely after changing the position of the adjustment locks. If the helmet is used without locking the cover securely, the strap will be loose and the helmet may come off.

3 Adjusting the Cranium-Lock-10

Cranium-Lock-10 is a mechanism at the rear of the helmet to keep the helmet from moving. Adjust the Cranium-Lock-10 so it keeps the helmet on your head securely.

First, loosen the Cranium-Lock-10 dial, and then put on the helmet. Then, hold the front side of the helmet against your head and tighten the adjuster dial. (See below)

How to adjust the Cranium-Lock-10/the adjuster dial



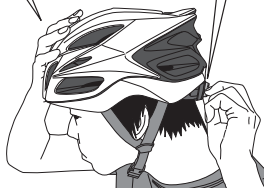
Loosen

Turn the dial to the left

Tighten

Turn the dial to the right

Hold the front part and turn the dial.



Hold the front side of the helmet and tighten the Cranium-Lock-10 Adjuster using the adjuster dial.

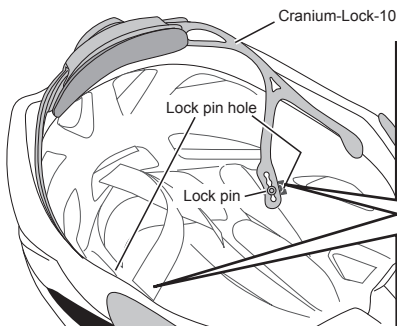
⚠ Attention! Be careful with your hair, especially long hair, so it does not get tangled in the Cranium-Lock-10.

To adjust the position of the Cranium-Lock-10

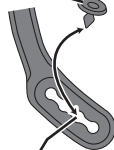
To adjust the position of the Cranium-Lock-10

Remove the Cranium-Lock-10 from the helmet and reset the lock pins in other holes of the Cranium-Lock-10 to change the angle. Set the Cranium-Lock-10 with the pins in the holes of the helmet.

#When changing the angle of the Cranium-Lock-10, make sure to set the lock pins in each hole horizontally.



Lock pin
(Pull this to remove)



Adjusting angle hole:
This hole is the average position but you can choose your own angle!

! WARNING!

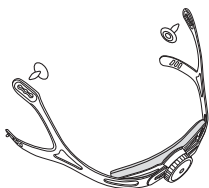
Do not apply extreme pressure to the Cranium-Lock-10 as this will cause damage. Please remove Lock pins before changing the position of it.

Replacement Cranium-Lock-10/Lock Pin

Cranium-Lock-10 and Lock pins are available as replacement.

Please refer to Parts List on our website for more information about replacement.

<http://www.ogkkabuto.com/>



Replacement/ Cranium-Lock-10

! WARNING!

Each Kabuto adjuster including Cranium-Lock-10 is designed for each specific model. Please make sure to purchase the proper adjuster for your helmet as replacement.



Replacement/ Lock Pin Set

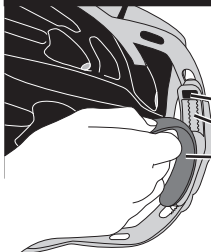
How to remove Cranium-Lock-8 Sweat Pad

Cranium-lock-10 Sweat Pad is removable and washable. Please see the figure (left).

Hook-and-loop fastener

Cranium-Lock-10

Sweat Pad

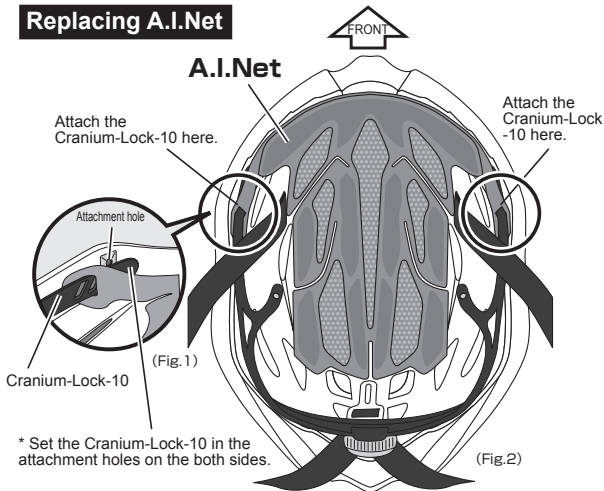


! WARNING!

Make sure to attach the Sweat Pad when using Cranium-Lock-10. Your hair may be tangled when turning the Adjuster dial.

4 Change the A.I.Net (Anti Insect Net)

Replacing A.I.Net



* Set the Cranium-Lock-10 in the attachment holes on the both sides.

●To remove the A.I. Net:

First, detach the Cranium-Lock-10 from the helmet by pulling it from the point where circled in the above and then remove the A.I.Net.

●To attach the A.I. Net:

- ① Pass the both sides of the Cranium-Lock-10 through the A.I.Net. Insert the Cranium-Lock-10 in the attachment holes on the both sides. (See Fig.1)
- ② Attach the hook and loop fastener of the A.I. Net on the right position. (See Fig.2)

! Attention!

- Hold securely around the edge of the Cranium-Lock-10 when removing it from the helmet, otherwise, the Cranium-Lock-10 may be damaged.
- Pull the A.I. Net carefully when detaching it from the helmet. Pulling it forcibly may cause the A.I. Net damaged and /or the hook and loop fastener come off.
- Attach the A.I.Net securely according to the above. Using the wrinkled A.I.Net may cause uncomfortable fit.

Replacement TRANFI linings



Linings wear out over time!

Linings used every day will wear out over time. Continuing to use worn linings may lead to them breaking and causing poor fit. Old linings should be replaced at an early stage.

Please refer to Parts List on our website for more information about replacement.

<http://www.ogkkabuto.com/>

! **Attention!** Please check the model of your helmet before purchasing a lining set.

5 How to wear helmet properly

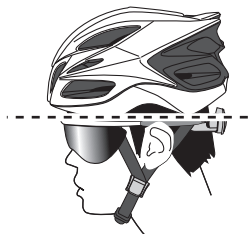
Wear the helmet from the front to the rear horizontally. Make sure to put the front side of the helmet on just above your eyebrows (Please see a mirror to check).

It is necessary to adjust the length of the chin strap and Adjust-lock.

Please make sure to read and follow the instruction before use.

To wear your helmet properly

RIGHT



Wear it from the front to the rear horizontally.

WRONG



! **Attention!** By wearing the helmet properly and fastening chin strap securely, it is possible to maximize the protecting functions of your helmet in the event of an accident. Therefore, wear your helmet properly before riding.



WARNING: Be sure to read these instructions.

- This helmet is designed for bicycle use only. Never use the helmet for purposes or activities other than bicycle riding.
- The helmet should be worn in a way that it protects your forehead, with the edge just above your eyebrows, and never pushed far over the back of your head. Wear the helmet so it is level from front to back.
- No helmet can protect the wearer against all injuries or foreseeable impacts.
- Before riding a bicycle, make sure to adjust the helmet so it fits your head correctly. The strap should be positioned not to cover the ears, the buckle positioned away from the jawbone, and the strap and buckle adjusted to be both comfortable and secure.
- Your helmet is effective as protection only when it is worn properly. You should try different sizes to choose the size which feels secure and comfortable on your head at time of purchase.
- Please handle the helmet with care. The helmet is designed to absorb shock by partial destruction of the liner and its damage may not be visible. DO NOT sit on it, drop it on the floor or otherwise cause impact.
- If subjected to a severe impact, the helmet should be discarded and destroyed.
- Wipe the helmet with common ph-neutral detergent diluted with clear water. Never use any petroleum, thinner, benzine, hot water above 50°C or saline water.
- Do not leave the helmet in the direct sunlight or where the temperature may surpass 50°C, e.g. in a car or near a heater. Doing so will affect the materials and the performance of the helmet will diminish.
- Do not paint the helmet. Paints may reduce the original protective performance of the helmet considerably.
- Do not modify the helmet. In order to fully maintain the performance of the helmet, do not attempt to take it apart or change it in any manner that involves making holes in it or cutting it (or any of its parts) other than as recommended by the manufacturer.
- This helmet should not be used by children while climbing or doing other activities when there is a risk of strangulation/hanging if the child gets trapped with the helmet.

! THE EFFECTS OF THE DIRECT SUNLIGHT

Do not leave the helmet in the direct sun. The outer color of the shell may be changed.

! CAUTION FOR MATTE COLOR PRODUCT

Matte processing on the surface of this product could be peeled off if the attached sticker is removed from the surface. To prevent this, never remove the sticker. The same problem may occur also when other stickers are attached and removed. If you attach stickers on the product, please be aware of the risk.

Products of **OGK KABUTO CO., LTD.**

6-3-4, NAGATANISHI, HIGASHIOSAKA, OSAKA, 577-0016, JAPAN. TEL:+81-6-6748-7806